

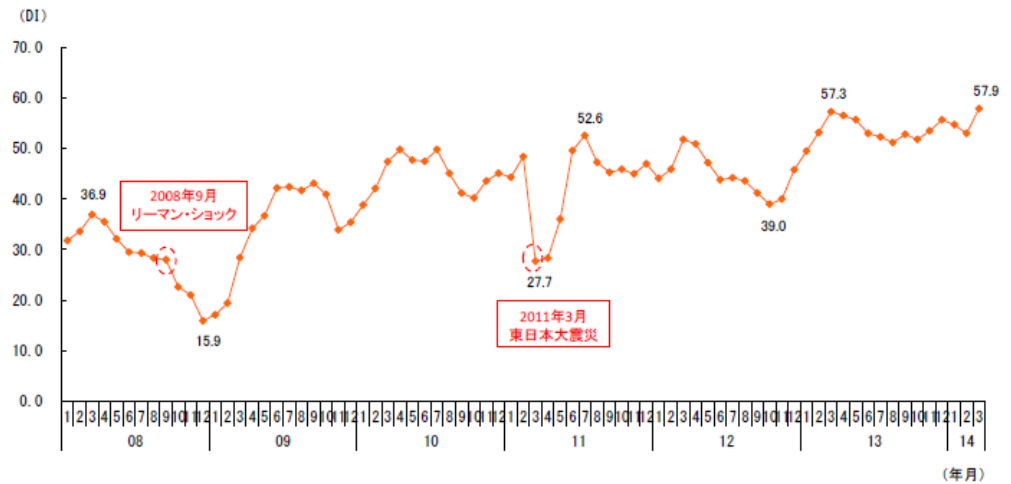
経済状況について

1 全国の動き (1)景況判断の推移

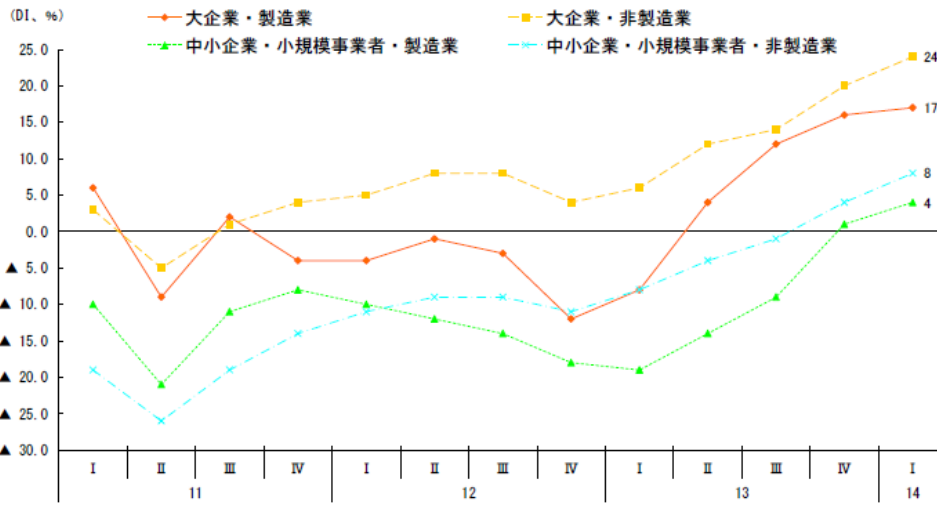
2013年以降は
高水準で安定

※現状判断DI…現在の景気を3か月前と比較して
「良い」と答えた割合から「悪い」と答えた割合の数値

全国の現状判断DIの推移 (景気ウォッチャー調査)



企業規模別・業種別の業況判断DIの推移 (全国)



震災時を含む時期 (H23.1-3月期) から
大企業に比して
中小企業の業況感
は低調

1 全国の動き

(2)①国の経済施策

◆アベノミクスによる
経済成長

株価上昇 有効求人倍率の上昇
GDP成長 賃金引上げ
就職内定率上昇

◆さらなる成長戦略

女性の社会進出支援
訪日外国人観光客増加
農業の大規模化

反動減緩和及び持続的な
経済成長につなげる
「経済政策パッケージ」で対応

消費税増税対策◆

50年後の人口1億人維持を
目標とした方針

人口減少対策◆

1 全国の動き

(2)②国の経済施策（小規模企業の強化）

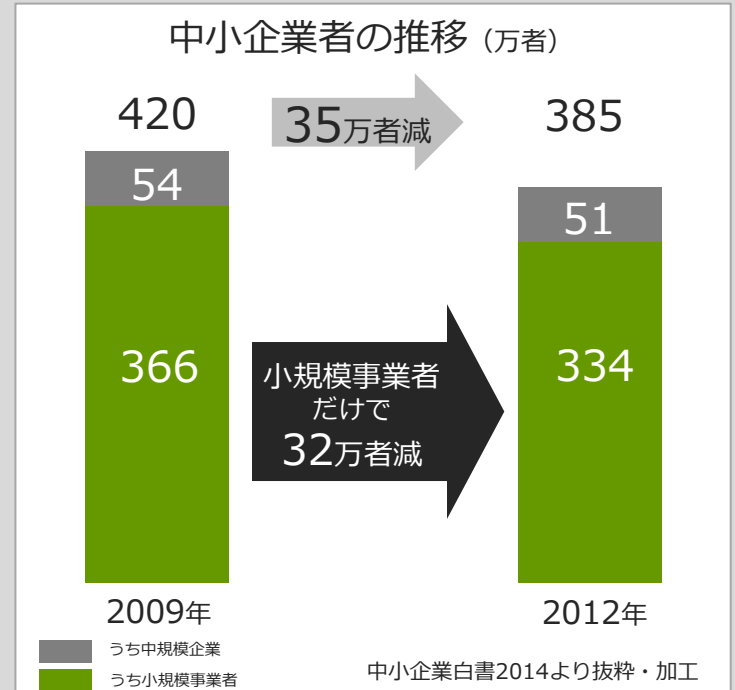
1963年「中小企業基本法」成立
大企業と中小企業の格差是正

1999年改正

中堅企業や急成長型の中小企業に支援を特化

急激な中小企業者の減少（特に小規模事業者）

小規模事業者に焦点を当てた政策の
再構築や集中した施策が必要



2013年
小規模企業活性化法
施行

中小企業基本法を改正
基本理念に小規模企業の意義
「地域経済の安定と発展に寄与」を規定

小規模企業振興基本法

小規模企業を中心にすえた
新たな施策の体系を構築

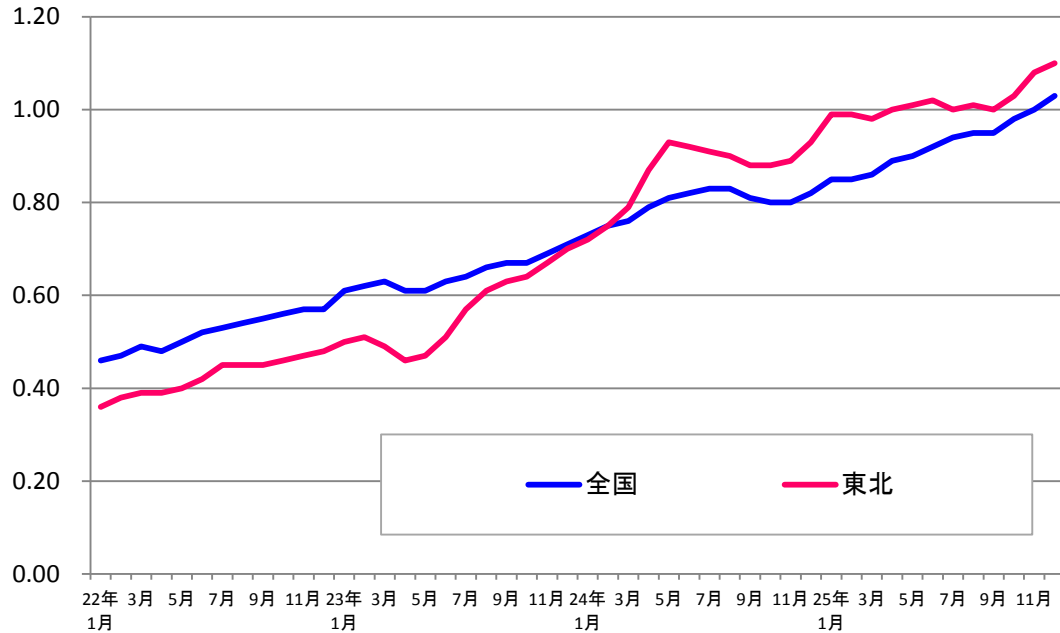
商工会及び商工会議所による小規模事業者の支援
に関する法律の一部を改正する法律

商工会・商工会議所をはじめ、国・
地方団体・支援機関等による
小規模事業者の活動の徹底的支援

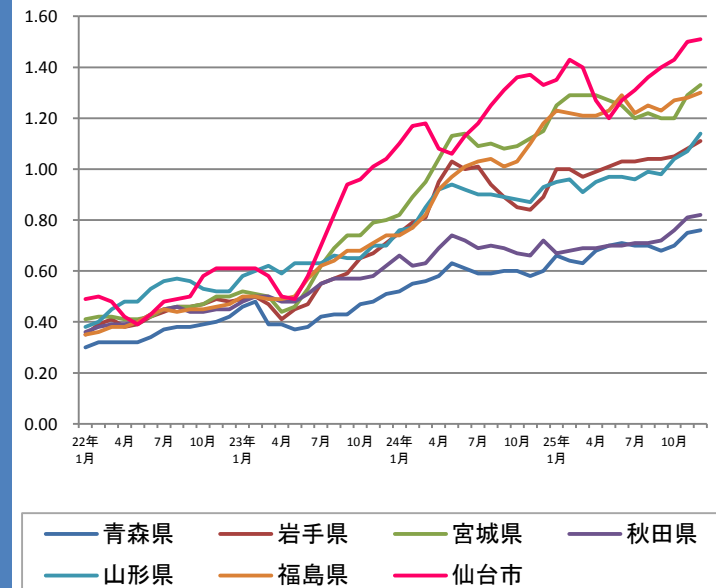
2 東北地方の動き (1)有効求人倍率の上昇

震災後は、のきなみ全国平均を上回る

有効求人倍率（全国・東北）



有効求人倍率（東北6県・仙台市）



2 東北地方の動き

(2)著しい人口減少・高齢化時代の到来

2010→2040年
人口減少率

30%以上減少
25~30%
20~25%
15~20%
10~15%
5~10%
0~5%



東北地方の人口減少率
平均

26.5%

(全国平均20.3%)

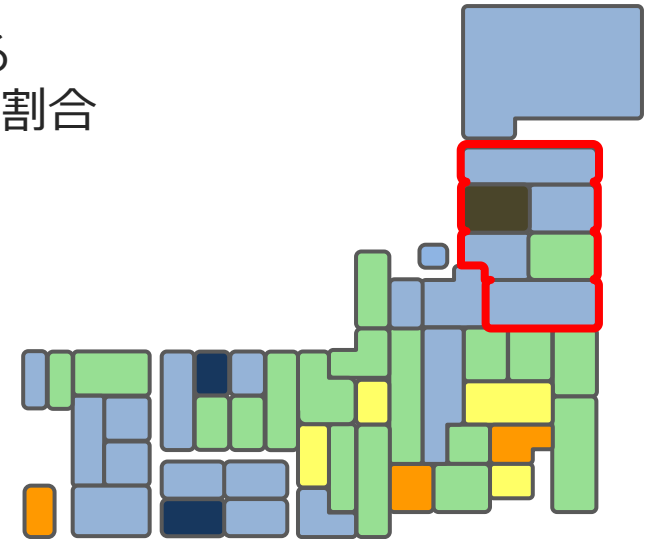
2025年における
東北地方の65歳以上の
人口割合平均

35.1%

(全国平均32.4%)

2025年における
65歳以上の人口割合

39%~
36~39%
33~36%
30~33%
27~30%
~27%



国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」より抜粋・加工

労働人口・消費人口の減少・・・経済の停滞のおそれ

3 仙台の動き

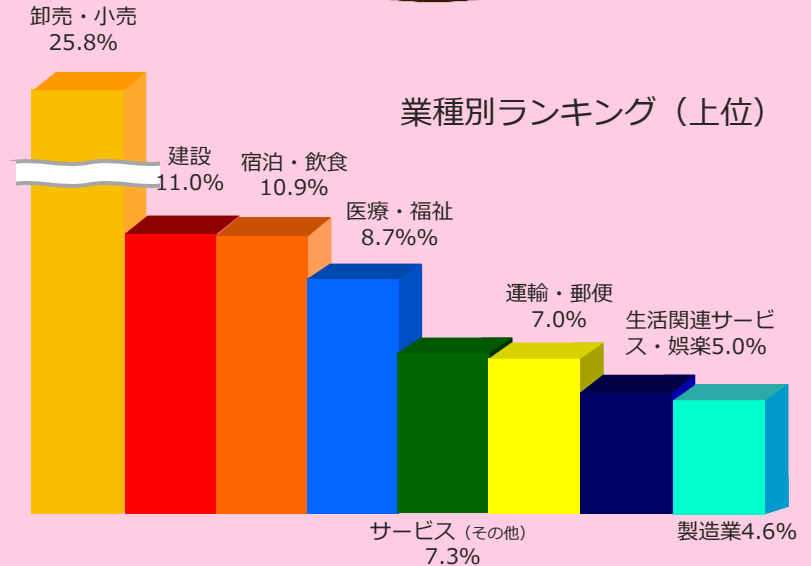
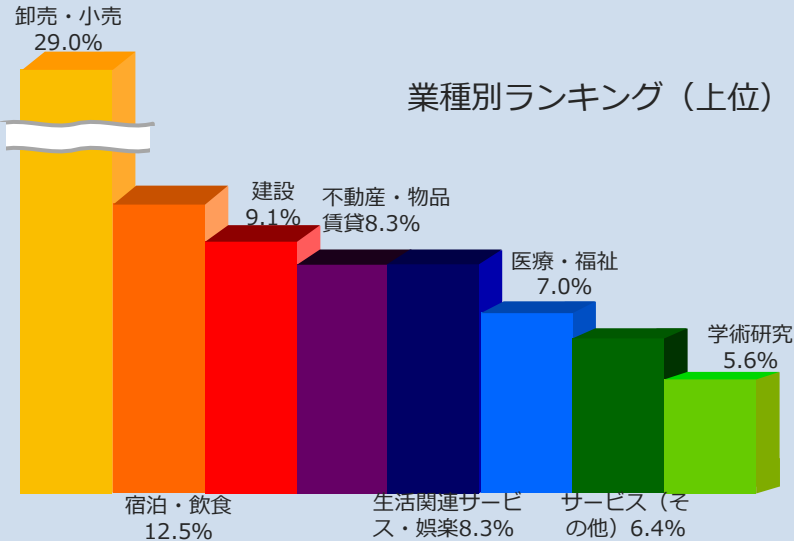
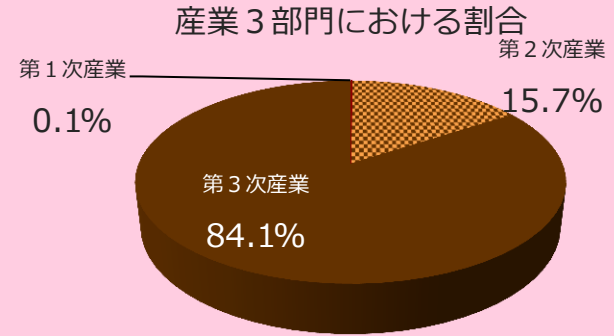
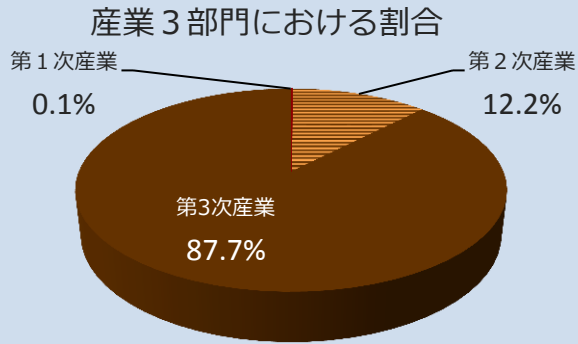
(1) 仙台市の中小企業の産業構造と特徴

「H24経済センサス-活動調査」より抜粋・加工

事業所
約 **98.6%**
(45,222者)

市内事業所全体に
占める
中小企業の割合

従業員数
約 **73.9%**
(391,538名)

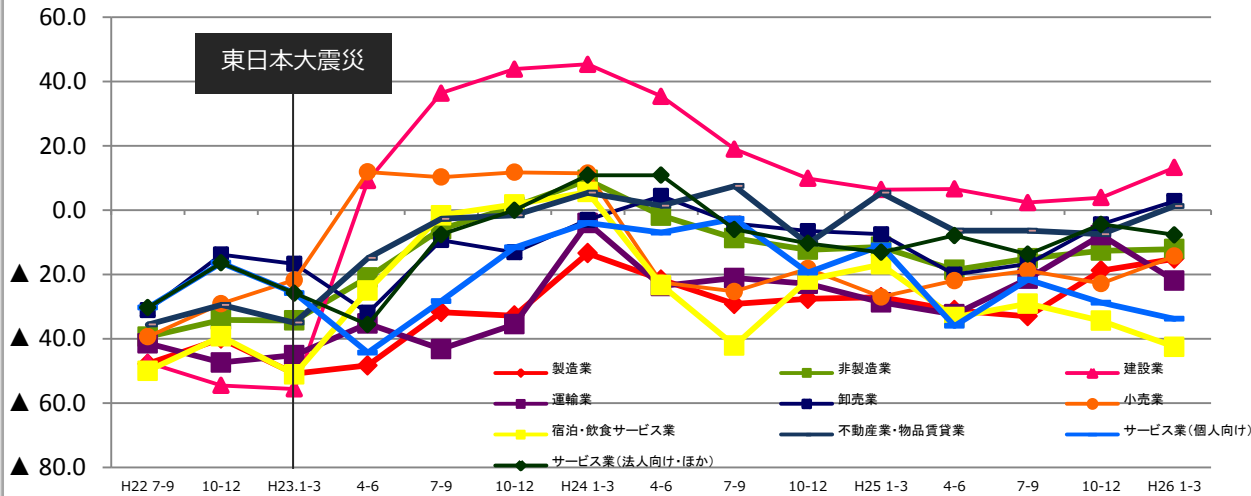


本市の中小企業は雇用を含めた経済全体の中枢を担う

3 仙台の動き

(2)DI調査にみる本市企業の状況

業種別の業況判断DIの推移（市内）



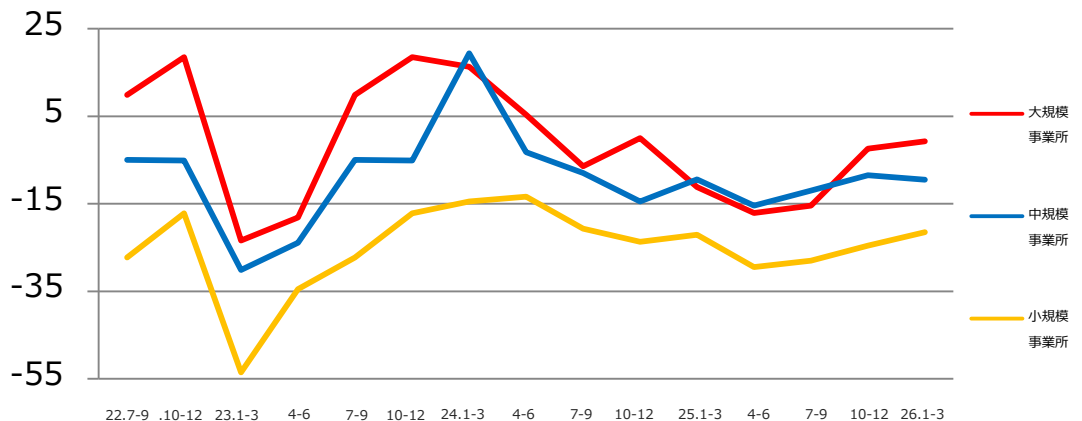
建設、小売、
宿泊・飲食サービス業等
震災後に大きく上昇



復興需要の表れ

大規模・中規模事業者と比べ
小規模事業者の低調が続く

企業規模別の業況判断DIの推移（仙台）



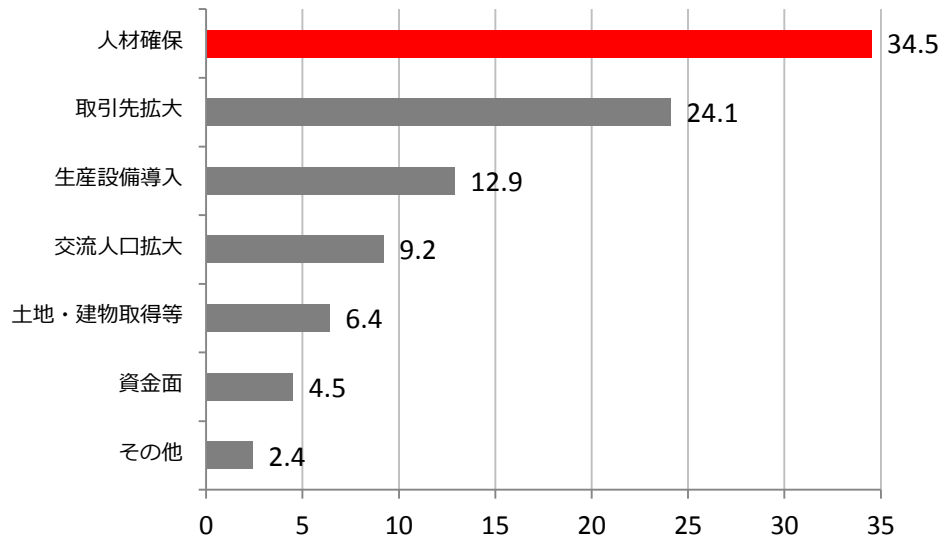
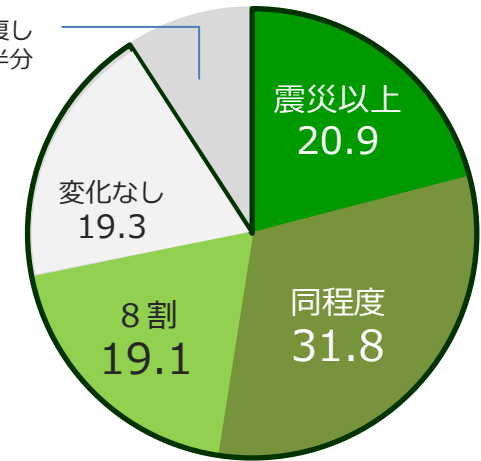
H26.2「震災復興支援に向けたアンケート調査」より

震災直前と比べた受注量・売上

91.1%の事業所が

「**8割以上回復**」と回答

全く回復し
ない～半分
8.9



今後必要となる支援

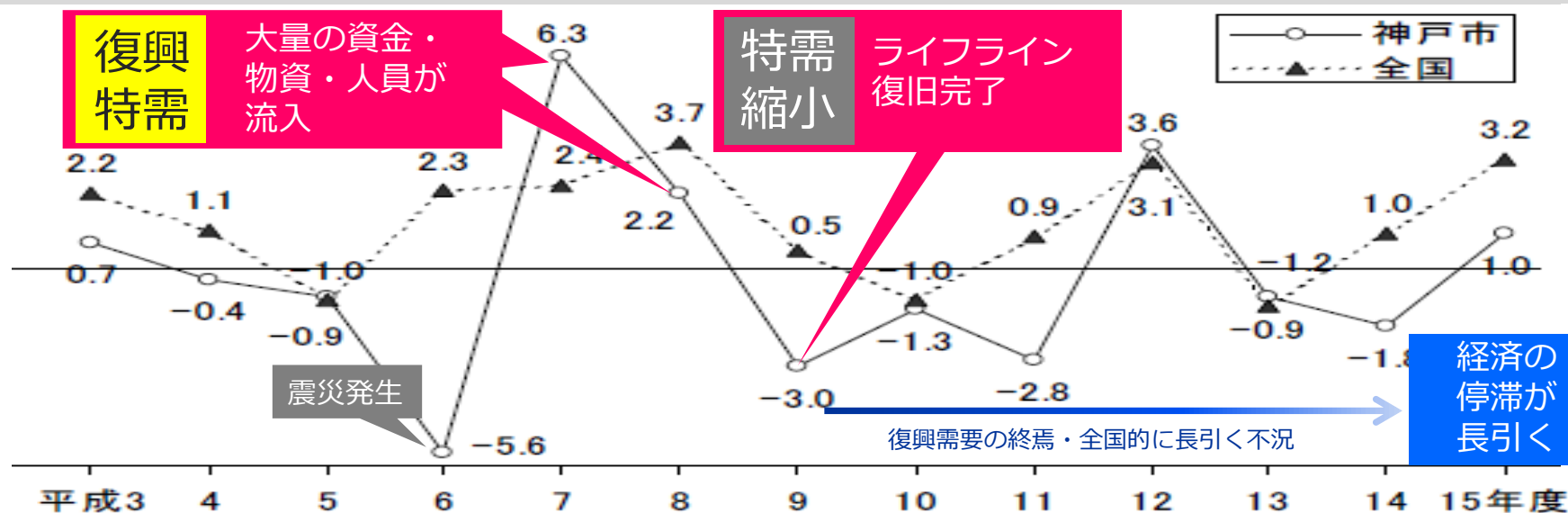
「**人材確保**」
「**取引先拡大**」など

震災からの復旧から一歩進み、新たな局面を迎えつつある

3 仙台の動き (4)いずれおとずれる復興需要の終焉

神戸市と全国の実質経済成長率の推移

神戸市HPより抜粋



仙台市の状況

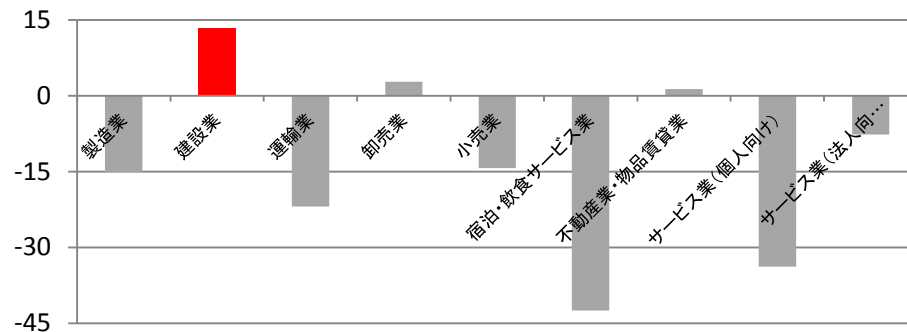
復興需要の続く
建設業以外は低調

復興特需による
好況が
収束方向にある

復興関連の事業も終了

- ・ 緊急雇用促進事業終了 (H26年度末)
- ・ 復興特区制度終了 (最長H31年度末)

H26.1-3月期 業種別の業況判断DI (仙台)



経済が停滞する前に復興需要によらない新たな取り組みが必要

3 仙台の動き (5)仙台経済成長デザイン

復興後を見据えた「**新たな経済成長**」が必要。

量的拡大のみならず
質的拡大も
重視した成長

東北の中核都市として
東北各地と
経済波及効果を共有

復興後を見据えた仙台市の発展を確実にするため
「**仙台経済成長デザイン**」を策定



4つの数値目標

平成29年までに
新規開業率
日本一

平成29年までに
年間観光客入込数
2,300万人

平成25年～平成29年
までに
累積新規雇用
10万人

平成29年までに
年間農業販売額
100億円

9つの戦略プロジェクト

チャレンジ中小企業

スタートアップ・
センダイ

ウェルカム！
仙台・東北

ウーマノミクス

インベスト・
センダイ

テクノロジー都市・
仙台

クール・センダイ

仙台農業・地域創造
産業化

まちづくり駆動型
ビジネス

中小企業の活性化に向けた条例制定の必要性

本市の 中小企業

- 市内事業所の98.6%
- 雇用創出や地域経済活性化の原動力・中枢
- 震災を機に、地域・市民との結びつき強化
- 起業に対する機運が向上

さらなる
活躍が
地域の
持続的成長に

- 消費税増税
(H26.4・H27.10)
- 復興需要の収束
- 東北地方の
人口減少・高齢化

減少
受注 雇用
消費
地域づくり担い手



地域経済の
停滞

東北全体をけん引する

「攻めの中小企業振興施策」が必要

その基本的方向性を示す

「中小企業の活性化に向けた条例」